信更地区住民自治協議会だより

ふるさとづくり信更

発行人　長野市信更町氷ノ田 3180-1　会長 塚田 今朝幸
TEL・FAX　050-3583-2071
E-Mail：shinkou207@ngn.janis.or.jp

第 67 号

公式ホームページ　hurusatoshinkou.web.fc2.com/　令和2年1月30日
田舎暮らし支援サイト　http://www.inakagurashishinkou.com/

令和２年　新年のごあいさつ

逆行をチャンスととらえ、特徴ある地域創を

信更地区住民自治協議会　会長　塚田今朝幸

町民の皆様明けましておめでとうございます。

元号が令和となり 2 年目の新年を迎えました。昨年の台風 19 号は長野市に甚大な被害をもたらしました。被災された関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

地球温暖化の影響か自然災害が常態化になりつつある昨今、平穏な一年を望むところです。課題が山積みする中山間地域で少子化、高齢化にどう向き合っていくかを皆で考えることが、地域存亡の機に立ち向かう術であると思います。増える荒廃地、空き家、地域の重荷となりつつある道路の草刈、除雪作業、地域団体役員のなり手不足、保育園、学校の存続問題、お祭り等地域文化の後継者不足、挙げればきりがありません。この逆境をいかに乗り越えていくかを皆で考える一年にしたいと思います。逆境をチャンスととらえ出来る物から継続的に取り組んでいくことが大切ではないでしょうか。信更地区をもっと特徴のある目立つ処に変えていく、情報を発信して人が訪れる地域創りに努力をしていく必要があります。住民自治協議会が発足して 10 年が過ぎその設立の趣旨をもう一度再認識して、単なる長野市の下請け機関ではなく真に地域の為の組織として活動できるべくその方向性を住民全体で考え、持続可能なものにしていきましょう。

本年も良い年でありますようご祈念して、整いませんが年頭のごあいさつといたします。

住自協と協力のもと、さらなる活性化へ

信更支所　所長　石坂恒雄

新年明けましておめでとうございます。

信更地区の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素市政につきましては、多大なるご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

長野市は、「第五次長野市総合計画」のもと、「幸せ実感都市『ながの』」の実現に向け、計画を推進しているところです。日本全国で人口減少・少子高齢化が進行しており、2019 年の出生数が、86 万人と急減し、話題となっています。信更地区での、12 月 1 日現在の人口は 1,903 人、高齢化率は 53.1%となっています。さらに、年少人口の減少が著しく、14 歳までの人口は 70 人、3.7%となっています。昨年は、10 月の台風第 19 号で、市内でも大変な被害となりました。信更地区でも、人的被害や家屋の被害はなかったものの、道路や農地などに多数の被害がありました。春の作付けまでには、復旧できることを願っています。

信更地区住民自治協議会では、塚田会長を始めとする役員の皆様、地域の皆様が、さまざまな課題に、意欲的に取り組んでいただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。　支所としましては、職員一同、住民自治協議会の皆様と協力し、地域の活性化に貢献していきたいと考えております。さらなるご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

本年 1 年の皆様のご多幸とご健勝をお祈りし、新年のあいさつとさせていただきます。

信更保育園存続の要望書提出

12 月 19 日（木）8 月の住民集会の意見を踏まえ市長あてに存続の要望書を提出しました。出席者は住自協が塚田会長、小林副会長、三澤副会長、鳥羽会計、小山事務局長　市側は北原こども未来部長、広田保育幼稚園課長、小池課長補佐、中村課長補佐、西澤係長、石坂信更市所長、そして東方市議会議員です。

要望内容は、「保育園の存続は移住事業にとっても大切である。また地域でも園児募集に取り組んでいるので存続を希望する」というものです。市からの回答は、「集団保育という環境は非常に大切であると考えている。一方で移住とか地区のあり方を考える中で、施設は非常に重要であるということもわかっている。ただ、園児のことを考えるとこのままというわけにはいかない。引き続き協議をさせていただきたい」というものでした。

この回答について保育園問題を考える委員会で今後のことを検討していく予定です。

信更町成人式　新年祝賀会開催

信更町成人式

1 月 2 日（木）市立信更公民館と共催で成人式を開催しました。新成人対象者 15 人の内 10 人が出席し成人を祝いました。式辞の中で中山館長は「これからの人生において、自分で挑戦し決断し失敗しても這い上がり、自分自身で幸せをつかまなければなりません。それからふるさと信更で地域と連携して活躍し、次世代につなぐことも視野に入れてください。」と新成人に願いを託しました。加藤市長からは「変化の著しい時代だからこそ視野を大きく広げ、社会における自らの役割や理想をたくましく切り開いて行かれることを望みます。」と祝辞がありました。

新成人を代表して日詰貴洋さんは謝辞で「私たちの原点はこの信更の地にあると思います。この地で蓄えた知識能力は必ず将来糧になります。私達にとってかけがえのない信更町の発展をお祈りします。」と感謝の意を伝えました。式典の後、新成人が企画した発表会があり、それぞれの近況報告や小中学校時代の思い出の写真などプロジェクターを使って発表していました。昼食会では来賓から祝福の言葉が贈られました。

同日午後、信更住自協主催による新年祝賀会を開催しました。議員 3 名を含め、出席者 41 名の出席がありました。新年のお祝いとともに、祝辞の交換をしました。

信更住自協新年会

おやき製造・販売
信更いっぽ工房
地方発送（冷凍・冷蔵）
営業時間午前９時～午後４時
TEL/FAX　299－2458

満ち足りた気持ちをおみやげに・・・

第二宅老所しんこう
長野市信更町安庭1070番地　TEL：026-299-1170
★体験・見学随時受付中★　お気軽にお問い合わせください

☆介護でお困りの方は、お気軽にご相談ください！
居宅介護支援事業所　水 篠 橋
〒381-2346 長野市信更町安庭 537 番地 5
○携帯 090-1793-9390 電話/FAX026-299-2678　（北島）

事務用品　OA 機器　オフィス家具
有限会社　竹村文具店
信州新町　新町 63
TEL 026-262-2229
FAX 026-262-3351

グランピング施設の視察研修　旧更府小学校後利用について学ぶ

12 月 3・4 日、千葉県で「株式会社 BUB」が運営するグランピング施設の視察研修に行きました。

株式会社 BUB は昨年更府小学校の後利用にキャンプ場としての利用を提案してきた会社です。ただ、平成 31 年 4 月からの運営を希望していたので要望には答えられませんでした。その会社が千葉県でグランピング施設をオープンしたことを知り、視察研修先にしました。場所は千葉県長生村、施設は元専門学校の跡地のグラウンドを使用しています。面積は旧更府小学校のグラウンドの 10 倍は有るのではないかと思われました。そこにトイレ（水洗）・シャワーを併設した高級テント 3 張、トイレ（水洗）・シャワーが共用のテント 9 張りが設置されていました。

1日目

開始時間	アクティビティ	開催場所	雨天実施
14:00	チェックイン（～17:00）		
14:30	バブルボールゲーム	特設会場	●
15:00	ボルダリング	ラウンジ内	●
15:30	落ち葉探検	ラウンジ内	●
16:00	薪割り・火起こし体験	焚火コーナー	火起こしのみ
17:00	BBQ・飲み放題（～20:00）		
18:00	秋の工作フェス	ラウンジ内後方	●
19:00	キャンプファイヤー	焚き火コーナー	×
19:30	星空シアター	シアターコーナー	×
20:00	恐怖の館 ジェ〇ソン現る！？	校舎	●
22:00		消灯	

2日目

開始時間	アクティビティ	開催場所	雨天実施
7:00	朝食（～9:00）		
8:00	宝さがし	ラウンジ集合	×
9:00	乗り物コーナー	専用スペース	スラックライン
10:00	チェックアウト		

アクティビティプランの一例

社長の一戸さんの説明は次の通り

- ✧ 始めた動機は、海外に 2 年位遊びに行っていた経験を活かし非日常の空間に泊まり自分を見つめ直すところを作ろうと始めた。
- ✧ 従業員はパートを含め 24 名、内正社員は 5 名。パートは地元の主婦など。正社員の内 4 人は都内から移住してきている。
- ✧ 宿泊費は 1 泊 2 日で平均 7 万円。ほとんどの人が割安と言っている。それは都内の高所得のファミリーが来ているから。都内の子育て世代は子供にかけるお金が増えていて何か体験をさせたいと考えている。ここには 100 種類くらいのアクティビティプランが有り満足している。
- ✧ 住民の中には、はじめは不安感のある人もいたが後の説明会では不快感を示さなかった。
- ✧ 敷地の賃料は 1 ヶ月 30 万円だが金額については今交渉している。ただ電気の引き込みや合併浄化槽、上下水道の配管は村でやってもらった。

⊙BUB の売りはアクティビティにあるということです。需要があるということに視察した皆さん驚いていました。

グランピングとは、グラマラス（魅惑的な）とキャンピングを掛け合わせた造語で、テント設営や食事の準備などの煩わしさから旅行者を解放した「良い所取りの自然体験」に与えられた名称

地域の皆様とのきずなを大切に
社会福祉法人あさひ福祉会
グループホームしんこう ☎290-4015

八珍 Hacchin
宮澤幸男
〒388-8017
長野市篠ノ井村山 8731
TEL：026-229-3727
携帯：090-7804-0273
mail：r870remi@yahoo.co.jp

第３２回信更地区社会福祉大会　12 月 5 日(木)

午後 1 時 30 分から信更公民館で開催され、8 名の民生委員さんと、2 名の社会福祉貢献者の方、4 名の優良介護者の方が表彰されました。民生委員さんには 2 期、3 期と長きにわたり地区を見守りいただき本当にありがとうございました。社会福祉貢献者の方には長年にわたり地区の社会福祉に貢献され、ご尽力をいただいており感謝申し上げます。また、優良介護者の方にはそれぞれのご家庭での介護の様子をうかがい知り、頭の下がる思いです。

受賞された皆様、誠におめでとうございます。時節柄、ご自身のお体に気を付けて努めていただきたいと思います。

講演会では、『地域のみんなでフレイル予防～健康寿命を延ばすために～』と題して長野市地域包括ケア推進課の宮入綾子さんに講演していただきました。

〈表彰状〉民生委員　新井　敏文様
伊藤　陽子様
笠井　宏美様
小山　峯子様
芝田みよ志様
髙野　弘子様
塚田みえ子様
宮田　和子様

〈感謝状〉　高野　春治様
高野　仁子様

〈褒　状〉　内山かづ江様
嶌田　辰美様
日詰　千則様
宮原のぶ子様

推進委員視察研修　12 月 11 日(水)

研修で習得した知識を、地区のお茶のみサロン等の集いで住民に広めることを目的とした視察研修を「美麻高原蔵」で行ってきました。工場見学と発酵食品に関する研修では味噌の効能をお聞きした後、大豆、米糀を使った味噌の仕込みを体験して、大変有意義な一日を過ごしました。

介護者の集い　1 月 21 日(火)

ご家庭で介護をされている方等を対象に、おでかけして心のリフレッシュをしていただこうと参加を募って地蔵温泉、「十福の湯」へ行きました。日頃、家を空けることがままならない皆様はゆっくり温泉で体を癒し、美味しい昼食でお腹も満たしていただいて、また参加者の皆様どうしの会話も弾んで楽しい一日を過ごしていただきました。来年も開催する予定です。大勢の皆様のご参加お待ちしております。

子育てほっとパーク

12 月 15 日(日)

餅つき会

小学生のお兄さんお姉さん達が力いっぱい杵をふるい、ちびっ子達は大きな声援で応援しました。甘いあんこのお餅をお腹いっぱいいただきました。

12 月 24 日(火)

クリスマス会・会食会

リース作りを教わって、サンタさんからのプレゼントをもらい、スタッフの皆さん手作りの美味しい昼食をいただき、とても楽しいクリスマス会になりました。

オレンジカフェ　1 月 15 日

男性 5 名女性 22 名総勢 27 名の皆様に集まっていただき信更公民館において開催しました。フレイル予防でニュースポーツを体験した後、お茶とおしゃべりで楽しいひとときを過ごしていただきました。

次回は、2 月 4 日予定しています。

「年末特別巡邏警戒を実施」

信更分団　分団長　田中　宏典

長野市消防団信更分団では、12 月 28 日（土）から 30 日（月）の 3 日間、消防局、警察署と合同で年末特別巡邏警戒を実施しました。

今回から、安全配慮のため、一部地域を除いて恒例の「鐘たたき」は行いませんでしたが、午後 9 時から、各地区内を積載車等で巡回し、予防広報を行いながら、火災の多くなる冬期間の火災予防に努めました。

毎年、自主防災会の皆さまにもご協力いただき、巡視の際は、住自協の塚田会長、防犯協会の小林会長、駐在所の丸山所長にも同行いただき、各警戒場所の団員を激励していただきました。

昨年、長野市は台風 19 号により甚大な被害を受けました。

信更地区はそこまで大きな被害はありませんでしたが、火事や災害はいつ起こるか分かりません。日頃から防災意識を高めていただき、災害の無い信更地区を目指しましょう！

消防団も、地域のために頑張って活動していきますので、引き続きご協力をお願いします。

長野市災害義援金御礼と報告

このたびの台風 19 号により被害を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。
信更住自協では 10 月 12 日に発生いたしました台風 19 号により被害を受けられた長野市民を支援するため、義援金の募金活動を行って参りました。
信更町の皆さまよりお寄せいただいた義援金は下記の通りとなりましたのでご報告させていただきます。

総額 148,851 円

お寄せいただいた義援金は 1 月 31 日（金）に、長野市へ寄付をさせていただきました。皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

第 29 回 信更文化祭開催

信更公民館の講座で作成した作品などの
提示や、芸能発表をお楽しみください

日時　2 月 16 日（日）　9 時～ 開会式(体育館)
場所　作品展示 信更中学校　1 階教室
　　芸能発表 信更中学校 体育館

あなたのメンバーコース
we:go
ウィーゴカントリー倶楽部
WEGO COUNTRY CLUB
☎(026)290-3000

登記のことなら
小　林　誠
司 法 書 士 事 務 所
TEL 026-290-3848　FAX 026-214-1181
〒381-2353　長野市信更町田野口 235-1

私の一言

山間地でも誇りをもって

田舎暮らし案内人　中島忠徳

今まで山間地に住んでいた人の声からは、「道路が悪く交通が不便で、働くところもなく、何の魅力も感じない」という声がほとんどでした。

しかし、いまその現象を覆す出来事が起きているのです。当地区が６年前から取り組んだ移住事業で、最近県内外から若い多くの人が、信州の里山「信更町」の良さに魅了され移住されているのです。移住事業に携わる中で移住された人の声を聴くと、「さわやかな風と緑に囲まれた田園地帯で、田舎の魅力を感じるし、都会では味わうことができない、心の安らぎを感じ素晴らしいところ」という声が多く聞かれる。

山間地に住んでいると、とかく不便さだけを強く感じ、暮らしていく上での本当の良さを見失っているようだ。

山間地の良さは、ここに住んでいない人が教えてくれるもので、田舎の不便さはその反面、暮らしていく上でそれ以上の大切な良いところを生み出していることを教えられた。

過疎化が急速に進む山間地において、これからの不安と寂しさは拭えないが、山間地だからこそ都会にはない良さに目覚め、自然の素晴らしさと田園風景に浸り、誇りをもって暮らしていきたいものです。

信更公民館の門松　願いを込めて

年末になると、信更公民館の玄関や成人式会場には大きな「門松」が飾られます。信更町ではあまり見かけない太い真竹を軸として、しめ縄、松、南天、それに葉牡丹等で仕上げられた豪華な門松です。

「立派な門松だね！！」「どこで買ったの？高いんだろうね！」など皆の注目が集まります。

実は、吉原地区の芝田重男さん手作りの門松です。

「公民館の役員になってから門松を寄贈している。太い竹や昨年不作だった松を探しに、大町市まで行くなど制作には苦労もあるが、信更町に一年の幸福をもたらすよう願いを込めて、また新成人の門出を祝う気持ちを込めて作っている。」

材料不足が深刻で、「続けることが出来ないかもしれない」と懸念。

今後、制作の手伝いや材料の調達など協力者や制作技術を受け継ぐ方が信更町で現れることを期待せずにはいられません。

自動車等販売・修理

冨田モータース(株)

TEL 299－2416

FAX 299－2138

建設機械修理全般・特定自主検査・車検整備

ミツトモ

点検・整備お気軽にお問い合わせください

松代町小島田 3549-5　永井　津

TEL 278-2268　FAX 278-9720

２４時間滞在・の～んびりプラン

１泊３食　７,８００円（５名１室）

戸倉上山田温泉 湯楽 ゆうざん

TEL　０２６－２７５－２３３３

【編集後記】

今回の「ふるさとだより信更」は、試験的にカラー印刷でお届けしました。写真などカラーならではの良さが出ていますでしょうか？